

平成29年度

第10回

# ネットの 安全・安心けいはつ コンクール

## 作品集

「パソコンやスマホなどのネットの安全な使い方」を啓発するポスター、動画および動画の感想文

募集対象 佐賀県内の幼・小・中・高校の児童生徒

### ポスター部門

1. 小学生の部
2. 中学生の部
3. 高校生の部
4. おとなと子どもで  
共同制作の部

### 動画部門

小・中学生・高校生の  
個人またはグループ

### 啓発動画感想文部門

小学生以下



ネットの安全・安心けいはつコンクール <http://www.it-saga.jp/>

詳細はコンクールWebページをご覧ください。

ネットの安全・安心けいはつコンクール  検索

### 主催

ネットの安全・安心けいはつコンクール実行委員会

<構成団体>

- ・佐賀県(情報課、こども未来課、くらしの安全安心課)
- ・佐賀県教育委員会(学校教育課)
- ・佐賀県高度情報化推進協議会
- ・佐賀県ネットワーク・セキュリティ対策協議会
- ・特定非営利活動法人ITサポートさが

### 後援

佐賀県警察本部、佐賀大学教育学部、佐賀県PTA連合会、佐賀県商工会議所連合会、佐賀県商工会連合会、佐賀県中小企業団体中央会、10市及び10町、佐賀新聞社、サガテレビ、NHK佐賀放送局

### 協力団体

佐賀県放課後児童クラブ連絡会、IPA独立行政法人情報処理推進機構

ネットの安全・安心けいはつコンクール実行委員会



“光”。ひろがる。ひびきあう。



# もっともっとワクワクする未来へ。

通信で叶えたい夢がある。

みんながつながりあえば、未来はもっともっと楽しくなる。

そんな未来を、NTT西日本はお客さまに届けたい。

ワクワクする未来を、安心とともに。





第10回 平成29年度

# ネットの安全・安心けいはつコンクール

## ● 作品応募総数

「第10回 平成29年度 ネットの安全・安心けいはつコンクール」へたくさんの作品をご応募いただきありがとうございました。作品応募総数は717点でした。

## ● 審査会の様子



## ● 表彰式の様子

2018年2月12日(祝) 小城市 ゆめぷらっと小城(天山ホール)にて表彰式を開催いたしました。



## ● 募集要項

ネット社会に生きる子どもたちを対象に、望ましい情報化社会の創造に積極的に参画しようとする態度の育成を目的として「パソコンやスマホなどのネットの安全な使い方」を啓発するポスター、動画および啓発動画の感想文を募集します。

【募集期間】平成29年10月2日～平成30年1月12日

## 対象・部門・応募規定

### ポスター部門

【募集対象：佐賀県内の小・中・高校の児童生徒】

- 1)小学生の部                    2)中学生の部  
3)高校生の部                    4)おとなと子どもで共同制作の部※

※ご家庭で、お子様と一緒にネットの望ましい使い方を話し合いながら、ポスターと一緒に作成していただけるよう、おとなと子どもで共同制作の部を設置しています。

応募者名は、子どもの名前をお願いします。(学年又は年齢)

八つ切り画用紙又はB4判(257mm×364mm)からA3判(297mm×420mm)とし、縦横は自由。コピー・デザインなどの表現方法は自由ですが、平面作品に限ります。漫画やアニメのキャラクター、シンボルマーク等を使用した作品、当コンクールテーマにそぐわない作品については審査の対象外とします。なお、応募作品は返却いたしかねます。

### 動画部門

【佐賀県内の小学生・中学生・高校生】

個人またはグループで応募可

- ・映像の長さ  
約90秒以内  
※前後数秒の秒差は構いません
- ・ファイル規定  
WMV・MPEG・MOV等のファイル  
※他の形式の場合はご相談ください。
- ・映像の種別  
実写またはアニメーションでも可能
- ・ファイルサイズ  
1枚の記憶媒体(DVDなど)に収められる範囲内

### 啓発動画感想文部門

【佐賀県内の小学生以下】

実行委員会が課題として提示した啓発動画の感想文を400字以内にまとめて所定の原稿用紙で応募してください。

※啓発動画の視聴、および応募用紙は下記のWebページをご覧ください。

「ITサポートさが」ホームページ

<http://www.it-saga.jp/>

## 応募方法

【郵送の場合】

応募用紙に必要事項を記入の上、ポスターの場合は作品裏面に貼付して、動画の場合は記憶媒体のケースに貼付して、下記宛てに郵送してください。

〒840-0804 佐賀市神野東二丁目1-25 NPO法人ITサポートさが  
ネットの安全・安心けいはつコンクール事務局 宛

【持込みの場合】

応募用紙に必要事項を記入の上、ポスターの場合は作品裏面に貼付して、動画の場合は記憶媒体のケースに貼付して、下記までご持参ください。(佐賀駅北口徒歩2分)

〒840-0804 佐賀市神野東二丁目1-25 NPO法人ITサポートさが TEL 0952-36-5900

※応募用紙は「ITサポートさが」Webページよりダウンロードしてください。

URL <http://www.it-saga.jp/> 【ITサポートさが】で検索



佐賀県知事賞



唐津市立大良小学校  
6年 堀田 紗那

● キャッチ

みんな安心ネットで笑顔

● 受賞者コメント

私は、インターネットを安全にたくさんの人が使って、みんなが笑顔になれば、便利で良い社会になると思ったので、ポスターに「安全ネットでみんな笑顔」という言葉を入れました。インターネットは便利だけど、一方で危険なこともたくさんあるので、安全に使ってほしいです。

● 審査員コメント

私たち利用者一人ひとりが協力して安心安全なネット社会を築きましょうというメッセージが伝わるポスターになっています。色遣いも明るく、4人の登場人物も笑顔で見ている人の気持ちも明るくなるようです。多くの審査員の共感を集めました。



佐賀県教育委員会教育長賞  
湊小学校六年

永田 萌華

【受賞者コメント】

私は学習で個人情報について調べました。その時に、誰かに自分や友達の情報を教えると、かげで悪用されたりすることを知り、もらすとこわいことにつながるということを学びました。そこで今回、自分や友達の大変な個人情報をもらさないようにするために、自分のケータイにかぎをかけて、もらしてほしくない、という思いで描きました。

【審査員コメント】

個人情報が一度ネット上に流れてしまうと、取り返しのつかないことになります。この作品は、「鍵」と「鎖」を組み合わせ、ネットを利用するときには、個人情報が漏れないよう十分気をつけなさいと、しっかり守ろうということが、一目で分かる作品です。



佐賀県警察本部長賞  
佐賀商業高等学校三年

東島 正泰

【受賞者コメント】

「フィルタリングで守る」ということを、伝えたいと思ったので、自分の中で守ってくれる象徴はヒーローだと思い、フィルタリングのヒーローを作りました。また、そのヒーローが悪い人たちからスマホなどを守るということをシンプルに、目にとまりやすいように作りました。

【審査員コメント】

フィルタリングの必要性を分かりやすく表現してくれました。この作品を通じて、子供たちに「インターネットをする時はフィルタリング」という意識が広がってくれることを願っています。



佐賀県情報統括監賞

牛津小学校四年 田崎 ゆな

【受賞者コメント】

毎日毎日、ゲームばかりしていたら、目がつかれて、頭がいたくなったり、体もだるくなるので、外でしっかり体を動かしましょう。

【審査員コメント】

メリハリをつけバランスを意識することは、どのような事にも共通して大切なことだと思います。そのような気持ちが絵にしっかり表現されており、外で友達と遊ぶことの大切さも感じる事ができました。この気持ちを忘れず、学校生活をより充実したものにしていってください。ゲームをする場合も時間を決めるなど、家庭でルールを決めて欲しいと思います。



佐賀県PTA連合会会長賞  
小城高等学校一年

古賀 百葉

【受賞者コメント】

遠く離れて暮らす祖父や祖母、大事な人におもいやりを届けたい、届けようという思いで描きました。

【審査員コメント】

遠く離れて住んでいるおじいちゃん・おばあちゃんとICT技術を利用して楽しく交流している様子が描かれていて、ほほえましい画面構成になっています。「正しく使えば利用者が笑顔でいられる」というメッセージが伝わってくるポスターです。



佐賀県商工会議所連合会会長賞

大良小学校四年 松本 空斗



【受賞者コメント】

日本だけではなく世界まで安全ネットであつながつてほしいので地球を描きました。ネットを安全に使ってほしいと願って、地球人を笑顔にしました。ネットを安全につなげてほしいから人間が手をつないでネットをつなげているようにしました。

【審査員コメント】

「インターネットは世界とつながっているし、世界をつなげることができる。」という作者のメッセージにふさわしいポスターです。人間が手をつなぐようにネットもつながるといいなあと思わせる優しいデザインが好評でした。みんなが安全につながれるといいですね。

佐賀大学教育学部部長賞

大良小学校五年 前田 慶次



【受賞者コメント】

ぼくは、この絵を書きながら、ネットでも現実世界のようにたくさんの国々があつながつて、仲よくして手をつないでほしいという思いで書きました。この絵を通してネットの世界をみんなで平和にできればいいです。

【審査員コメント】

温もりを感じる配色に、確かなメッセージ性が伴ったポスターです。「太陽のように温かい心」、その心に国境はありません。様々な国の国旗が堅く手を結んでいる描写から、現実世界だけでなくインターネットの世界も平和にしたいという、前田君の思いがしっかりと伝わってきました。

佐賀県中小企業団体中央会会長賞

多久市立東原産舎東部校七年 松岡 綺咲良



【受賞者コメント】

私はこの作品にネットのウイルスから守ってくれるソフトか手段があることを、小さい子供たちにも知ってほしい、という願いを込めて描きました。この作品を見た人が『ウイルスから守ってくれるソフトか手段ってこういう物があるんだ』と少しでも知ってもらえたらうれしいです。

【審査員コメント】

ファイヤーウォール・アップデート・ウイルス対策ソフトのサイバー戦士隊が「わたしの情報」を守ってくれることを意識させる作品です。自分の情報は自分で守らねばならない時代であることを小さい子どもにも訴えてたいという気持ちが嬉しいですね。

佐賀県商工会連合会会長賞

鹿島高等学校二年 小八重 美春



【受賞者コメント】

「フィルター」という存在を知ってもらうために、フィルターをキャラクター化してわかりやすい表現を心がけました。フィルターをつけることで、一見、自分に対して有益な情報をかかげるサイトから身を守り、安全なスマホ利用ができるようになります。そのため小学生などのお子さんのスマホには保護者がフィルターをかけることが大切だということが伝わればよいと思い、このポスターを描きました。

【審査員コメント】

なにげなく使っているスマートフォンの裏では、フィルターマンが必死に脅威と戦っていることを意識できる作品です。悪意は笑顔と共にやってくることを示唆している点も高評価を得ました。フィルタリングの有用性が伝わってきますね。



佐賀県高度情報化推進協議会賞  
敬徳高等学校三年 川浪 瑠華



佐賀県ケーブルテレビ協議会賞  
北川副小学校五年 松本 伊織

【受賞者コメント】

今現在は、SNSが発展し、たくさんの人と関わることができています。便利な事ばかりではなく、人権に関係することでいじめなど少なくありません。SNSを使うにあたり、自分の事だけではなく他の人の気持ちも考えて楽しく繋がる世界を目指していきたいと思いながら書きました。

【審査員コメント】

SNSは普段会えない人とつながることができる便利なツールですが、使い方によっては「毒」となる危険性もはらんでいます。この絵は、SNSを正しく使うことによって、「世界中の人々が民族や人種の違いを越えて、花や鳥などの動植物とともに明るく平和な世界を築くことができる」ということがよく表現されていると思います。ぜひ、そのような世界になって欲しいと思います。

【受賞者コメント】

ネットは、こわいことやあぶないこともあるけど、正しく使えば新しい世界へ行ける、ということを思っていました。

【審査員コメント】

インターネットは望ましい使い方をすれば、自分の世界を広げてくれる大変優れたツールであることを可愛らしい絵柄で伝えてくれています。全ての人が安心できる情報化社会を築いていけるといいなあと感じさせる素晴らしいポスターです。



佐賀新聞社賞  
多久市立東原産舎中央校八年 野中 智加



サガテレビ賞  
香楠中学校二年 吉田 瑠夏

【受賞者コメント】

情報漏洩について、個人情報はどういう風に流出するのかを知ってほしいなと思いながら書きました。間違った判断をしない、情報管理をしっかりして、個人情報が出ないようにしてほしいなと思います。

【審査員コメント】

アプリのインストール時に、なにげなく押しがちな「はい」のボタンですが、実は様々な個人情報が相手にわたるかもしれません。自分の個人情報だけでなく、場合によっては友人の情報がわたる可能性さえあります。そのことを意識させるデザインが高評価を得ました。

【受賞者コメント】

スマホなどに支配されないことが、ネットの安全・安心への第一歩だと思い、この作品を描きました。

【審査員コメント】

例えば、車やバイクなど自分では使いこなしているつもりでも、実はそのものに振り回されてしまっていることがあります。スマートフォンもそれらと同類かもしれません。そして、なにより怖いのは、そのことには気づけないことではないかと気づかせてくれるポスターです。





佐賀県放課後児童クラブ連絡会賞  
 牛津小学校四年 山田 莉子

【受賞者コメント】

私もじっさいになって、かがみで見たら、こわいなあと思って、みんなには、こんな目には、なってほしくないからかきました。この作品を作ってみて、目がわるくなるかもしれないからあまりおそくまでやらないほうがいいと思います。ながらかきました。

【審査員コメント】

「使い方に気をつけて。目が大変なことになっているよ」ということをみんなに伝えたいという強い思いがとても伝わる作品だなと思いました。目が大変なことになっている様子がとてもよく書けていて、迫力のある絵になっています。こんな目になったら本当に大変ですよ。



ITサポートさが賞  
 佐賀女子高等学校二年 古賀 千穂

【受賞者コメント】

私は、ネットを使う上で通信先には必ず人がいて、しっかり送る言葉を考えないと傷つく人がいる、ということを伝えるためにこのポスターを描きました。このポスターを見て、「自分の送る言葉は、これでいいのだろうか?」と考えてもらえたらうれしいです。

【審査員コメント】

スマホやPCの画面を通じて他人と交流していると画面の向こうに人がいることを忘れてしまいそうになる瞬間があります。このポスターは、不用意な発言で画面の向こうの誰かを傷つけてしまうかもしれないということを強く意識させてくれる力があります。



佐賀市長賞  
 勸興小学校二年 日高 真碧

【受賞者コメント】

時間をちゃんとまもって、ゲームをしたらおかあさんにおこられないので、ぼくはこれからも時間をまもってゲームやネットをします。みんなにも、まもってほしいです。



唐津市長賞  
 大良小学校五年 松本 快翔

【受賞者コメント】

この前ぼくの学校に陣内先生が来て、ネットの安全・安心のお話をしてくださいました。ぼくはスマホはまだ持っていません。でもこれから使うようになったら、あぶないことが起きないようにしたいです。





鳥栖市長賞

香楠中学校三年 藤井 音



多久市長賞

多久市立東原産舎中央校七年 大原 凜

【受賞者コメント】

ニュースなどでも携帯電話を媒介した盗撮や、なりすましがよく取り上げられているので、それらを未然に防ぎたいと思い、この作品を描きました。自分では気づかないうちに誰かに利用されたり、みられたりすることがあるのだということをもっと多くの人に知ってもらい、犯罪の防止に役立ててもらえればと思います。

【受賞者コメント】

ネットでたいへんなことになる人がいなくなれば良いと思って描きました。



伊万里市長賞

敬徳高等学校三年 石丸 匠



武雄市長賞

北方中学校一年 江頭 まなみ

【受賞者コメント】

インターネットは便利ですが、そのすべての情報が正しいとは限りません。このパソコンから出てきている黒い人影は、悪質な理由でインターネットを利用している人をイメージして書きました。今の時代はインターネットを通していろいろな人と関わる事もできます。ですが、SNSなどのアイコンの画像とは違う人が利用している事があります。ですので、インターネットの利用には細心の注意を払いましょう。

【受賞者コメント】

一步間違えれば、もうもともにもどれなくなるかも知れません。だから、間違える前に相談してほしいという思いで、この絵をかきました。

佐賀新聞LIVE

ニュースアプリ登場!

- アプリは無料です。一度読み込めばオフラインでご利用いただけますが、最新データの更新時には通信環境が必要です。
- 無料会員の方もニュースをご覧になれますが、地域ニュースの全文を読むには「佐賀新聞電子版」の有料会員登録が必要です。
- 1日2回更新のおくやみ情報、紙面ビューア、最長2年間分の過去の記事を検索できる「記事DB」サービスは、会員限定コンテンツです。
- 「佐賀新聞電子版」…佐賀新聞をご購読の方は+112円(月額3100円)、電子版単独コースは月額3200円でご利用いただけます。

問 佐賀新聞社 編集局メディアコンテンツ部 ☎ 0952-28-2162 (平日9:30~17:30)



佐賀の「いま」をチェックしよう!



ダウンロードはこちら





小城市長賞



小城中学校二年 中島 千花

【受賞者コメント】

私はよく考えてみると、インターネットのことをよくわかっていないなと思いましたし、気付かぬうちに開いてはいけないサイトに行っているのでは？と考えたら怖かったです。それは親も同じだったようで、そういう不安をもらっていました。だから私は、子供と親の目線の不安な思いを書いて、そんなときは家族で話し合うのが大切だと呼びかけるような言葉をのせました。

鹿島市長賞



鹿島高等学校二年 池田 琉那

【受賞者コメント】

個人情報意外と身近で盗まれていることを知り、題材にしました。さまざまな所で抜きとられた情報が意図したこと以外に使われようとしていることを中央の赤黒い物体が表しています。柵を越えた所はネット上であり、少し抽象的に具現化しました。

基山町長賞



基山中学校二年 白水 菜乃佳

【受賞者コメント】

SNSなどのだれでも見られる所で住所が分かったり個人情報が見つかるということの怖さをポスターに描きました。このポスターを見て、自分の情報を簡単にネットに上げないようにしてほしいなと思いました。

神埼市長賞



千代田中学校一年 山根 綺良々

【受賞者コメント】

制作したポスターに「スマホの時間 何を失う？」と書いた理由は、スマートフォンを使用している時間のせいで勉強の成績が下がったり、すいみん時間が減ったり、視力が下がったりと悪いことばかり起きてしまうと思ったからです。だから、みんな協力して改善していくことが必要だということを願っているポスターにしました。「止まれ」や「STOP」などをいった標しきは自分なりに考えてかきました。

コマンド

おしえる

▶ おしえない

にげる

どうぐ

ネットのわるいやつ が あらわれた！

あなたのじょうほうを おしえてくれ

と言っている！

どうする？

自分の目で見て 耳で聞いて

ネットに頼らない

コミュニケーションを大切に！

唐津土建工業株式会社

〒847-0861 佐賀県唐津市ニタ子2丁目7番51号  
TEL 0955-73-3118 FAX 0955-73-1897

大町町長賞

大町ひじり学園七年 藤瀬 愛梨



【受賞者コメント】

マッピングをスマホの画面にみたとて、迷っている気持ちや困っている気持ち表現しました。ネットでは、色々な情報が広がってしまうので怖いと思います。なのでこのポスターを見て、少しでも気をつけてほしいと思いました。

有田町長賞

有田中部小学校二年 多久島 侑和



【受賞者コメント】

パソコンで、インターネットを使う時に、友達や家族ときまりを守って、楽しく使ってほしいという願いをこめました。

太良町長賞

太良高等学校三年 材木 歩美



【受賞者コメント】

現代では、誰もがネットを通じて、思いを簡単に伝える事が出来ます。しかしその一方で、心ない言葉に傷つく人がいるのも事実です。この作品は、顔の見えない世界の中でも、一人一人が互いを支え合えるようになって欲しいという願いを込め、制作しました。

白石町長賞

白石高等学校二年 朝長 真由



【受賞者コメント】

インターネットが普及してとても便利で自分が知らない人とも簡単に知り合うことができます。しかし、SNSなどでは自分の名前、年齢、性別などをごまかすことができます。「話をしている親しくなり、実際に会ったら写真と全く違った」という事例も聞いたことがあります。このようなことが起こらないよう、SNSの怖さを理解し、注意してもらいたいと思い描きました。

こんにちは、  
ニシム電子工業です。

私たちニシム電子工業株式会社は、創業当初より培った通信・監視・制御・電源技術を核として、多様化するお客さまのニーズにマッチしたシステムの企画・コンサルティングから、設計、製造、施工、運用、保守までのワンストップサービスをご提供いたします。

本社は博多にあります。

支店・営業所  
出張所・工場 18拠点



ニシム電子工業株式会社

佐賀支店

佐賀市神野東2丁目2-26

Tel.0952-33-0246

ニシム

検索



中学生部門賞

小城中学校二年 江里口 千雅



【受賞者コメント】

ネットには悪いことではなく、良いところもたくさんあるので、悪いことではなく、良いところを活かして、たくさんの人が安心して、楽しく使えたらいいなと思ってこの絵をかきました。

小学生部門賞

大良小学校六年 岩永 奏楽



【受賞者コメント】

ネットでいじめや、いやな目にあつた人などが今でもいるので、ぼくは、この絵をかきながらそんな人々がいないネットの世界になってほしいなあと思いました。ネットで困った事があつたら、先生や家の人・友達にそうだんして、ネットの中でも笑顔を増やしたいです。

おとなと子どもで共同制作部門賞

北方小学校一年 梅田 梨名



【受賞者コメント】

おかあさんのタブレットをかりるときは、タイマーをして、じかんをきめてみてください。ながくみると、目がわるくなるからです。みなさんも、タイマーをつかってください。

高校生部門賞

鹿島高等学校一年 杉光 咲希乃



【受賞者コメント】

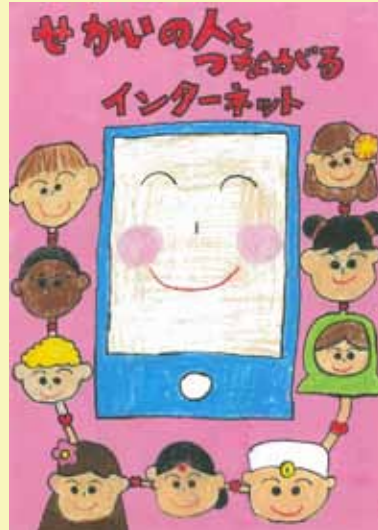
私がこの絵で伝えたかったことは、顔が見えないネット上のやりとりだからこそ人を傷つける言葉をそうであると気づかずに軽い気持ちで送っているのではないかとことです。この絵では顔のない人が首を絞められ泣いています。これには心ない発言をされた人が首を絞めつけられている、つまり心が傷つけられているという意味があります。そしてもう一つ意味があります。それは、そういった言葉は発した人の後悔となり、のちに首をしめるというものです。暴言をはいた側、はかれた側、どちらにとっても悪影響しか及ぼさないとことを理解していただくとともに、そのようなことがなくなり、ネット上でも心地よい関係が築けることを願っています。



- 佐賀本店 佐賀市鍋島町大字森田 902 番地 Tel.0952-34-5280
- 武雄支店 武雄市武雄町大字永島 15877 番地 1 Tel.0954-22-4109
- 唐津営業所 唐津市和多田用尺 12 番 39 号 Tel.0955-70-2270
- 久留米営業所 久留米市東合川 8 丁目 8 番 21 Tel.0942-41-4317
- 福岡営業所 福岡市博多区千代 2 丁目 1-15 Tel.092-260-7664



小学生部門 入選  
 牛津小学校4年 園田 大和



小学生部門 入選  
 有田中部小学校2年 岩永 悠花



小学生部門 入選  
 勸興小学校5年 日高 真侑



小学生部門 入選  
 鍋島小学校6年 今泉 芙水



小学生部門 入選  
 湊小学校6年 宮田 麻衣



小学生部門 入選  
 牛津小学校6年 中島 日菜里

## 佐賀県ケーブルテレビ協議会

有田ケーブル・ネットワーク株式会社  
 伊万里ケーブルテレビジョン株式会社  
 株式会社 唐津ケーブルテレビジョン  
 唐津市  
 株式会社 ケーブルワン  
 西海テレビ株式会社  
 佐賀シティビジョン株式会社

株式会社 多久ケーブルメディア  
 株式会社 テレビ九州  
 株式会社 ネット鹿島  
 株式会社 ネットフォー  
 藤津ケーブルビジョン株式会社  
 株式会社 CRCCメディア  
 九州通信ネットワーク株式会社  
 佐賀市





中学生部門 入選  
小城中学校1年 岡本 慈生



中学生部門 入選  
鳥栖中学校1年 緒方 伶音



中学生部門 入選  
香楠中学校2年 示野 早紀



中学生部門 入選  
三日月中学校2年 香月 葵愛



中学生部門 入選  
三日月中学校2年 陣内 朝陽



中学生部門 入選  
三日月中学校2年 濱本 瑠奈

**SiB** 有限会社 佐賀情報ビジネス  
Sage Information Business  
パソコンのことならお任せください!!



- ☆職業訓練 ☆IT 研修 ☆人材育成 ☆資格試験等
- ☆言の葉塾 (ビジ 初ナー・朗読・話し方教室等)
- ☆福祉多機能型事業所

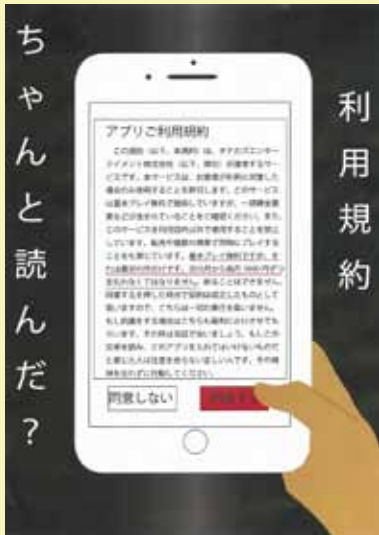


就労移行支援事業所 てんとうむし



就労継続支援 B 型事業所 でんでんむし





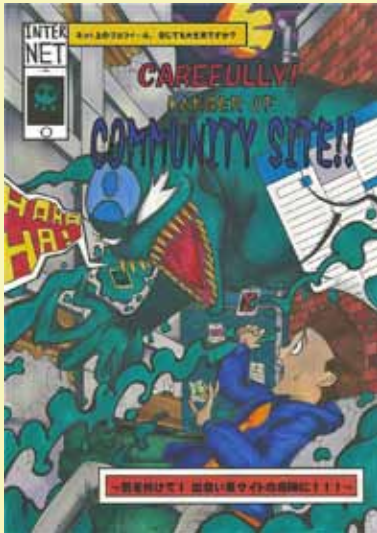
高校生部門 入選  
佐賀商業高等学校3年 田中 澪城



高校生部門 入選  
佐賀商業高等学校3年 御厨 海斗



高校生部門 入選  
杵島商業高等学校1年 江口 愛海



高校生部門 入選  
多久高等学校3年 大坪 健三



高校生部門 入選  
佐賀女子高等学校2年 炭屋 もも



高校生部門 入選  
敬徳高等学校3年 山中 龍信

資格を取って  
パソコンスキルを証明！



各資格試験認定会場 パソコンスクールエヌビーコム

TEL 0952-34-4221 佐賀市神野東2-1-25 2F(佐賀駅北口徒歩2分)



試験オンラインお申込み受付中！

エヌビーコム

検索



## 啓発動画感想文部門

ひろし君は、ゲームをする時間を守っていたけど、どんどん守らなくなって、最後では、自分でやめたいと思っているのにやめられなくなっただけか、かわいそうだなあと思いました。依存はとてもこわいなあと思いました。

私の家族も、毎日ケータイゲームをしているので依存にならないかとても心配です。なので、家族に依存のことを話してみても、家族で、ゲームをする時間を決めてみたいと思いましたが、私も、ゲームばかり、最近していますので、たまには、カードゲームやボードゲームを家族みんなでする予定です。

だから、ゲームばかりしないで、友達や家族と遊ぶ時間を、ゲームをする時は、時間を決めて、その決めた時間を守ってゲームをしようと思えました。これからは、ゲームのやりすぎに気をつけたいです。

### 啓発動画感想文部門 最優秀賞

牛津小学校4年 小松 風花



私は、ラインの返信ができなかっただけで、仲間はずれにされた女の子の動画を見ました。返信ができなかっただけで仲間ははずれにするのはびっくりしました。メールは遠くにいる人などにも、すぐ気持ち伝わって、いいと思うけど、使っている間でも人と人をきずついたりする道具にもなるのでとてもこわいです。動画内では、スマホがあるのもっと仲良くなれると言っていたけど、私はちゃんと気持ちを伝えるには、相手の方を見て直接話した方がもっと仲良くなれると思います。私はスマホは使わないけど、パソコンを使っています。パソコンにもスマホと同じように、色々なことができます。それにも人を悲しませることができません。いつかスマホを買ってもらった時は、この動画を思い出して、そんなトラブルがおきないように、親の言うことを守ったり、スマホを使いすぎないようにしようと思いました。

課金とは、お金がかかるということ。男の子は課金に手を出してしまった。ここから課金のおそろしさだと分かった。ぼくは課金を「しない」と思わされた。

動画の男の子は一回課金をしてしまった。五百円、男の子は課金をした。この時ぼくもまだ五百円くらいならと思った。しかし課金はタバコみたいに二回くらいならと、どんどん使っていくおそろしいものだった。考えずに使っていくとおそろしい金額になってしまった。だから、しっかりと考えて本当に使っていいのか親などと相談することが大切だと知らされた。

中学生や高校生になるとスマホを買ってもらうことになる。スマホにゲームを入れて遊ぶことになるだろう。もしも、動画みたいに課金があったら、お金のことを考えたいと思う。課金が手を出してしまうと、止まらなくなるからそれが続かないようにすることを大切にしよう。

### 啓発動画感想文部門 優秀賞

大良小学校6年 橋本 和樹

### 啓発動画感想文部門 優秀賞

諸富北小学校5年 濱野 千夏

## 動画部門



### 動画部門 最優秀賞

佐賀市立大和中学校 パソコン部 2018 Cチーム

【審査員コメント】 2017年夏、佐賀県内では小中高校生の高額課金やネットを通じた消費トラブルが相次ぎ、問題視されるとともに対策の必要性が取りざたされました。本作品は非常にタイムリーなものであると同時に親しみやすいキャラクターを採用したアニメーションで若い世代に訴求力のある点で高い評価を得ました。



### 動画部門 優秀賞

佐賀市立大和中学校 パソコン部 2018 Aチーム

【審査員コメント】 スマホなどでGPSを有効にした状態で写真を撮ると位置情報なども一緒に記録される場合があります。ジオタグが付加された写真を不用意にネット上にアップロードする危険性を中高生にわかりやすく伝えている点で高い評価を得ました。

## 最優秀学校賞

唐津市立大良小学校



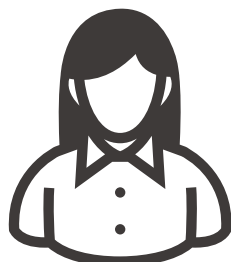


# 文科省のガイドライン<sup>\*</sup>に対応

※文部科学省「教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」(2017年10月18日)

ファイル自動暗号化ソフト

## InterSafe IRM



職員



セキュリティUSBメモリ作成ソフト

## InterSafe SecureDevice



### ファイル自動暗号

- ・パスワードいらず
- ・アイコンそのまま
- ・普段どおりの操作

### セキュリティ USB作成

- ・パスワード認証
- ・コピーガード
- ・ウイルス対策

ガイドラインのポイントや  
対応方法をご紹介します。

文科省 alsj

誰もが安心して利用できる  
ネット環境の実現を目指して…



#### 協賛企業一覧

N T T 西日本佐賀支店  
アルプス システム インテグレーション株式会社  
佐賀県警察本部  
佐賀県ケーブルテレビ協議会  
佐賀大学教育学部  
株式会社佐賀新聞社  
株式会社サガテレビ  
ニシム電子工業株式会社 佐賀支店  
唐津土建工業株式会社  
株式会社学映システム  
有限会社佐賀情報ビジネス

NEC 日本電気株式会社 佐賀支店  
NBC ラジオ佐賀  
IPA 独立行政法人情報処理推進機構  
丸秀醤油株式会社  
三福海苔株式会社  
有限会社井上製麺  
有限会社栗林米穀  
NPO 法人佐賀県放課後児童クラブ連絡会  
株式会社エヌビーコム  
NPO 法人 I T サポートさが

(順不同)

ネットの安全・安心けいはつコンクール <http://www.it-saga.jp/>

詳細はコンクールWebページをご覧ください。  
ネットの安全・安心けいはつコンクール



#### ネットの安全・安心けいはつコンクール実行委員会

##### 【お問い合わせ・連絡先】

ネットの安全・安心けいはつコンクール事務局

〒840-0804 佐賀市神野東二丁目 1-25 IT サポートさが内

TEL : 0952-36-5900 E-mail : info@it-saga.net